

【お知らせ】

※ 数値等は全て速報値のため、
今後変更される可能性があります。

令和8年熊本地震に係る災害派遣について（令和8年9月6日活動実績）

令和8年9月7日
防衛省

概要

○ 令和8年7月28日（火）1627頃、熊本県熊本地方を震源とする最大震度7の地震が発生。

○ 同日（28日）1730、熊本県知事から陸自第8師団長（北熊本・熊本）に対し、情報収集、人命救助、物資輸送、生活支援等に係る災害派遣要請があり、同時刻受理。

○ 昨日（6日）現在、陸自第8師団を中心とする自衛隊員約800名態勢で活動。

昨日
（6日）
の
自衛隊の
主な活動

【主な活動部隊等】

陸自第8後方支援連隊（北熊本・熊本）、陸自西部方面後方支援隊（目達原・佐賀）等

【給水支援活動（2市2箇所）】

○ 給水車2両

・宇城市、宇土市において入浴支援のための給水を実施。

【入浴支援（2市2箇所）】

（シャワーによる入浴支援）

＜宇城市（1箇所）＞

○ 陸自第8後方支援連隊

・小川防災拠点センターにて、シャワーによる入浴支援を、午後3時30分から午後9時まで実施。
（午後3時半から午後5時までは要介護者の専用の入浴時間。）
※小川防災拠点センターでの自衛隊による入浴支援は9月13日をもって終了予定。

＜宇土市（1箇所）＞

○ 陸自第8後方支援連隊

・宇土アリーナにて、シャワーによる入浴支援を、午後5時から午後10時まで実施。
※宇土アリーナでの自衛隊による入浴支援は9月6日をもって終了。

（PFI船舶「はくおうⅡ」による生活支援）

○ 9月6日は、休船日のため各種支援は一時停止。
※9月7日から、7回目となる2泊3日の宿泊支援を開始予定。入浴・宿泊支援は9月13日をもって終了予定。

【連絡員の派遣状況】

○ 熊本県庁等に、3箇所・延べ8名派遣。

活動の様子



【宇城市】陸自による入浴支援の様子 ※8/8撮影



【宇土市】陸自隊員による入浴支援準備の様子 ※8/14撮影



【宇土市】陸自隊員による入浴支援準備の様子 ※8/14撮影